

2023-24 年度のための 国際ロータリー第 2660 地区 地区チーム研修セミナー

日 時 : 2023 年 2 月 18 日 (土) 13:00~15:35
会 場 : 大阪国際会議場 3 階 イベントホール A

(敬称略)

時刻	所要	内 容	担 当		
12:30	30	地区チーム研修セミナー出席者 受付・登録			
13:00	5	開会・点鐘	ガバナー	宮里 唯子	
		出席者紹介	23-24 年度 地区代表幹事	前田 要之助	
13:05	5	開会挨拶	ガバナー	宮里 唯子	
13:10	40	2023-24 年度 国際ロータリー会長テーマ 第 2660 地区 運営・活動方針	ガバナーエレクト	延原 健二	
13:50	25	各委員会事業予算・決算について	23-24 年度 地区財務委員長	片桐 真吾	
14:15	15	地区組織・地区行事 各委員会取り決め事項 について	23-24 年度 地区代表幹事	前田 要之助	
14:30	60	委員会別協議	各地区委員会		
15:30	3	ガバナーノミニー挨拶	ガバナーノミニー	大橋 秀典	
15:33	2	閉会・点鐘	ガバナー	宮里 唯子	

配布資料一覧

- ① 出席者一覧表
- ② 2023-24 年度 地区年次目標・地区ビジョン
- ③ 2023-24年度 ガバナー方針説明 パワーポイント
- ④ 2023-24 年度 地区財務委員会方針、財務ルール、上程フォーマット
別紙①② 地区予算（案）・22-23年度 地区委員会予算執行計画書
- ⑤ 2023-24 年度 地区組織・地区行事・委員会取決め事項
- ⑥ 2023-24 年度 地区委員会に関する地区方針
- ⑦ 2023-24 年度 地区ロータリー財団委員会に関する地区方針
- ⑧ 2023-24 年度 地区・地区委員会主要行事一覧
- ⑨ 2023-24 年度 地区組織図（案）

〔 2023-24年度のための地区チーム研修セミナー 出席者一覧表① 〕

			(敬称略)		
ガバナー	宮里 唯子	茨木西	次年度地区代表幹事	前田 要之助	大阪東淀ちゃやまち
バストガバナー	松本 新太郎	八尾	次年度地区副代表幹事	白野 孝明	大阪大淀
バストガバナー	高島 凱夫	大阪中之島	次年度地区副代表幹事	岩元 大輔	大阪大淀
バストガバナー	泉 博朗	大阪帝塚山	次年度地区副代表幹事	磯田 郁子	大阪東淀ちゃやまち
バストガバナー	松本 進也	大阪北	次年度地区常任幹事 次年度地区財務委員長	片桐 真吾	大阪大淀
バストガバナー	片山 勉	大阪東	次年度地区常任幹事	林 浩志	大阪東淀ちゃやまち
バストガバナー	山本 博史	大阪南	次年度地区常任幹事 次年度ロータリーの友地区代表委員	北井 雄大	大阪平野
バストガバナー	四宮 孝郎	大阪西南	次年度地区常任幹事	木下 基司	吹田西
バストガバナー	簡 仁一	茨木	次年度地区常任幹事	森田 剛史	大阪西南
直前ガバナー	吉川 秀隆	大阪	次年度地区常任幹事	木田 昌宏	吹田西
ガバナーエレクト	延原 健二	大阪大淀	次年度地区常任幹事	橋本 芳信	吹田西
ガバナーノミニー	大橋 秀典	東大阪東	次年度地区常任幹事	宮本 里恵	大阪中央
			次年度地区幹事	飯井 克典	大阪南
I.M.第1組ガバナー補佐エレクト	武枝 敏之	豊中	次年度地区幹事	北村 正行	大阪大淀
I.M.第2組ガバナー補佐エレクト	井伊 圭一郎	吹田西	次年度地区幹事	川口 育男	大阪大淀
I.M.第3組ガバナー補佐エレクト	岩本 昌治	くすは	次年度地区幹事	上野 博史	大阪大淀
I.M.第4組ガバナー補佐エレクト	横田 孝久	東大阪	次年度地区幹事	浮氣 利廣	大阪大淀
I.M.第5組ガバナー補佐エレクト	上田 勝嗣	大阪西南	次年度地区幹事	櫻井 透	大阪大淀
I.M.第6組ガバナー補佐エレクト	中島 清治	大阪天満橋	次年度地区大会実行委員会 委員長	村岡 正啓	大阪大淀
I.M.第1組ガバナー補佐ノミニー	長尾 依子	大阪そねざき	次年度地区大会実行委員会	尼田 勝彦	大阪大淀
I.M.第2組ガバナー補佐ノミニー	上本 博	吹田	次年度地区幹事（オブザーバー）	尾崎 雅俊	大阪大淀
I.M.第4組ガバナー補佐ノミニー	下條 泰利	大阪南	次年度地区幹事（オブザーバー）	柿本 円	大阪リバーサイド
I.M.第5組ガバナー補佐ノミニー	菊 康人	大阪ユニバーサルシティ			
			次々年度地区代表幹事	吉崎 広江	東大阪東
次年度地区規定・決議審議委員会 委員	横井 理	大阪東	次々年度地区副代表幹事	田原 さおり	東大阪東
次年度地区規定・決議審議委員会 幹事	大野 康裕	大阪北	次々年度地区財務委員長	前田 興二	東大阪東
地区研修委員会 委員	新堂 博	大阪城北	次々年度地区幹事	石田 肇	東大阪東
地区研修委員会 委員/次年度地区規定・決議審議委員会 委員 大阪・関西万博関連事業実行委員会 副委員長	樋口 信治	大阪	次々年度地区幹事	岡田 耕治	東大阪東
地区研修委員会 委員	藤井 眞澄	大阪南	次々年度地区幹事	山崎 直人	東大阪東
大阪・関西万博関連事業実行委員会 委員	岩崎 隆	大阪西	次々年度会長	戸田 尊文	東大阪東
大阪・関西万博関連事業実行委員会 委員/ 地区研修委員会 幹事	清水 久博	大阪南	次々年度地区大会実行委員会 幹事	一由 麻里	東大阪東
大阪・関西万博関連事業実行委員会 委員	松山 大祐	大阪南	次々年度地区チーム研修セミナー担当	山村 忠弘	東大阪みどり
大阪・関西万博関連事業実行委員会 委員	岡部 倫正	大阪城南			
大阪・関西万博関連事業実行委員会 次年度委員	坂口 雄哉	大阪西南ステラ ロータリー衛星クラブ			
大阪・関西万博関連事業実行委員会 幹事	生駒 伸夫	大阪			

〔 2023-24年度のための地区チーム研修セミナー 地区委員出席者一覧② 〕

(敬称略)

委員会名	役職	氏名	クラブ名	委員会名	役職	氏名	クラブ名
クラブ奉仕・ 拡大増強	委員長	樋口 武英	大阪東	ローターアクト	委員長	中嶋 茂夫	大阪中央
	副委員長	福田 忠	大阪難波		副委員長	山本 貴雄	箕面
	副委員長	瀬戸口 哲夫	大阪東		委員	新見 香	池田
	副委員長	市村 優次	東大阪		委員	加藤 正	豊中南
	副委員長	浜田 晋	大阪北		委員	山田 弘樹	大阪南
	委員	川口 秀司	大阪東		委員	新宮 一誓	八尾
	委員	武島 秀吉	大阪御堂筋本町		委員	西村 栄一郎	大阪
	委員	青山 総一郎	大阪南		委員	出口 孝良	大阪西
	委員	山下 賢一	大阪西		委員	山下 義一	大阪帝塚山
	委員	吉田 千里	大阪西南	ローターアクト 地区役員	地区代表	濱崎 洋介	大阪北RAC
公共イメージ向上	委員	帆足 嘉寿大	東大阪中央		地区幹事	山本 豪	大阪難波RAC
	委員長	伊藤 芳晃	大阪南		地区副幹事	瀬川 昂希	大阪中央RAC
	副委員長	下出 一	大阪アーバン		地区副幹事	辰巳 奈帆子	東大阪RAC
	副委員長	大島 規弘	東大阪		西ゾーン代理	貴島 陵太郎	大阪西南RAC
	委員	河原 誠司	大阪北梅田		地区広報委員長	中山 湧斗	関西大学RAC
	委員	眞部 尚英	大阪淀		地区代表エレクト	築山 美優	大阪帝塚山RAC
	委員	辻岡 昌美	門真	インターアクト	委員長	木下 仁湊	大阪南
	委員	今西 章登	大阪中央		副委員長	奥村 雅一	池田くれは
	委員	佐々木 博史	吹田西		副委員長	佐藤 多加志	大東
	委員	三井 泰之	高槻		副委員長	生駒 智人	大東
	委員	甲山 真知子	くずは		副委員長	村木 博行	大阪中之島
	委員	岩崎 雅己	大阪アーバン		委員	山中 直理	大阪
	委員	田 原至	大阪西		委員	江澤 由	高槻
	委員長	安松谷 博之	大阪城北		委員	山本 博之	大阪東
	副委員長	近藤 太郎	大阪西		委員	(松山 大祐)	大阪南
	委員	浦中 郁文	高槻	RYLA	委員	竹中 浩人	八尾
職業奉仕	委員	荒金 正之	大東中央		委員	竹原 寛人	大阪天王寺
	委員	富川 和将	大阪心斎橋		委員	山本 睦益	大阪帝塚山
	委員	奥村 隆司	大阪北		委員長	富永 明	吹田
	委員	近藤 亘	吹田西		副委員長	山中 政彦	大阪西
	委員	松本 拓朗	豊中		副委員長	土方 慶之	茨木
	委員	田中 商人	くずは		副委員長	中島 一	くずは
	委員	谷口 善紀	八尾		委員	時田 崇	大阪平野
	委員長	徳上 洋之	大阪リバーサイド		委員	高濱 昌次	大阪リバーサイド
国際・社会奉仕	副委員長	庄田 佳保里	池田くれは		委員	(岡部 倫正)	大阪城南
	副委員長	山崎 修一	大阪鶴見		委員	末松 大幸	大阪淀川
	副委員長	中根 三恵子	大阪ユニバーサルシティ		委員	和田 浩孝	豊中千里
	副委員長	西本 恵美子	高槻		委員	倉角 和弥	八尾
	副委員長	坂本 一成	吹田西	学友	委員	藤間 好太郎	大阪水都
	副委員長	古澤 みちよ	大阪西南		委員長	坂田 淳一	枚方
	委員	尾島 康弘	大阪堂島		副委員長	樋口 晃	大阪西南
	委員	朝香 光雅	高槻東		委員	(辻本 啓之)	大阪城北
	委員	戸谷 太郎	大阪北梅田		委員	(土方 慶之)	茨木
	委員	橋本 修	大阪御堂筋本町		委員	(佐藤 多加志)	大東
	委員	柴田 和也	大阪平野		委員	(廣田 亮彦)	大阪北梅田
	委員	村岡 基	大阪北		幹事	富田 典良	枚方
	委員	北西 秀行	大阪北梅田	ロータリー財団	委員長	村橋 義晃	大阪中之島
	委員	村川 幸作	大阪堂島		ポリオ・プラス小委員会委員長	川上 克己	大阪中央
	委員	岩元 孝樹	大阪西北		資金推進小委員会委員長	明石 晃	大阪西
	委員	中村 修	大阪天満橋		資金管理小委員会委員長	相馬 康人	八尾
米山奨学	委員長	魚谷 健司	大阪西南		補助金小委員会委員長	(新堂 博)	大阪城北
	副委員長	辻本 啓之	大阪城北		奨学金小委員会委員長	塚本 英	大阪北梅田
	副委員長	大道 一弘	大阪城東		委員	渋川 了	東大阪
	副委員長	松田 振興	大阪城南		委員	清水 良寛	吹田西
	委員	(上本 博)	吹田		委員	山室 匡史	高槻
	委員	小切間 俊司	大阪東		委員	樋口 健一郎	高槻東
	委員	中西 美代子	高槻		委員	木本 辰也	交野
	委員	鎌田 誠	大阪御堂筋本町		委員	北野 了考	大阪西南
	委員	原 和永	豊中		委員	渡邊 徹	大阪東
	委員	新井 繁太郎	東大阪東		委員	(戸田 尊文)	東大阪東
青少年交換	委員長	久松 秀雄	大阪御堂筋本町		委員	西垣 浩	大阪フレンド
	副委員長	水谷 佳代	大阪西南		委員	北口 竜輔	大阪中之島
	副委員長	廣田 亮彦	大阪北梅田		委員	奥村 隆司	大阪梅田
	副委員長	小原 正敏	大阪		委員	岡本 吉弘	大阪西北
	委員	山下 真知	大阪平野		委員	笠谷 昌宏	大阪
	委員	井本 竹則	大阪東南				
	委員	藤原 史嗣	東大阪西				
	委員	住吉 依子	大阪うつぼ				
	委員	津村 昌明	茨木西				
	委員	澤田 宗久	大阪船場				
	委員	小池 廣子	大阪帝塚山				



2023-24 年度 年次目標

1. より大きなインパクトをもたらす

- ❖ 世界ポリオデーにポリオ根絶にちなんだRAC中心のイベントを行い、ロータリーファミリー、RCと協働し、発信します。
- ❖ 財団補助金(地区補助金・グローバル補助金)活動を実施し、発信します。
- ❖ ロータリアンは財団寄付目標(年次基金寄付150ドル、ポリオプラス基金寄付50ドル、恒久基金寄付30ドル)を達成します。
- ❖ RACは、クラブ又は個人からの寄付合計100ドルの財団寄付を達成します。

2. 参加者の基盤を広げる

- ❖ 既存のパートナーシップを強化し、新たなパートナーシップを築きます。
- ❖ 衛星クラブの設立をめざします。
- ❖ ロータリーとロータリー会員は世界を変える行動人であるという認識と理解を深めます。

3. 参加者の積極的なかわりを促す

- ❖ クラブのビジョンや中期計画を作ります、あるいは必要に応じて見直します。
- ❖ 例会、フォーラム、研修、IMロータリーデー、新会員研修交流会、その他行事をさらに魅力的な学びの機会とし、会員参加促進を目指します。
- ❖ RCとRACの参加者の連携を強めます。
- ❖ DEI「多様性・公平さ・インクルージョン」へのコミットメントを強化します。
- ❖ クラブや個人のロータリーの賞の受賞を目指します。
- ❖ 米山記念奨学会を支援します（ロータリアンは寄付目標30,000円）。

4. 適応力を高める

- ❖ テクノロジーを利用して例会を実施し、交流や親睦を深め、奉仕活動を実行します。
- ❖ 会員全員が My Rotaryに登録し、RIからの情報収集に努めます。



地区ビジョン

2022-23年度より有効

私たちロータリアンと*ローターアクトは；

- ◆ 持続可能な良い変化を生むために、多様性を重んじ、あらゆる側面で公平さを促進し、異なる考えや価値観をもつ人々による貢献を大切に、DEI「多様性・公平さ・インクルージョン」を実現します。
- ◆ RI テーマを理解し、地域の特性にあった活動を通じて、それぞれが「魅力ある・元気ある・個性ある」クラブになる事を目指します。
- ◆ ロータリーの原点である親睦と奉仕を根幹とし、世界および地域社会で良い変化を生み出します。
- ◆ 世界の未来を担う青少年の活動を支援し、若きリーダーの育成に努めます。

* 2019年規定審議会は国際ロータリーの組織規定を改正し、ローターアクトクラブが国際ロータリーの加盟クラブになりました。

地区中期3ヶ年目標 (2022-23~2024-25)

1. より大きなインパクトをもたらす

- ポリオ根絶のために*アドボカシー活動とファンドレイジングを推進します。
- 地域調査に基づいた、持続可能でインパクトをもたらす奉仕を強化します。

2. 参加者の基盤を広げる

- メディア、ソーシャルメディアや地域社会で、クラブと地区のインパクトを紹介し、公共イメージ向上を推進します。
- あらゆる背景を持つ人、人生のさまざまな段階にある人のためにロータリーへの新しい経路を開き、多様な人々の参加を促し、その貢献を尊重します。

3. 参加者の積極的なかわりを促す

- 全クラブが将来のビジョンや中期計画を策定するよう推奨します。
- さらに多くの会員が惹きつけられる新しいプログラムや行事、学びの機会を創出します。
- クラブが毎年ロータリー賞の受賞を目指すことを推奨します。

4. 適応力を高める

- 変わりゆく世界で国際的な発言力を高め、新しい機会を追求し、ロータリアンやローターアクトが地域で、国際社会で活躍するためのより多くの道をつくっていきます。
- 社会により良く奉仕するために、新しい人たちにオープンになり、テクノロジー、社会の変化に迅速かつ恐れずに適応していきます。

* アドボカシー活動とは一人ひとりがポリオについて理解をし、解決のためにできることを政府や社会に訴えていくことです。

Rotary District 2660

『地区チーム研修セミナー』
2023年2月18日（土）

2023-24年度
国際ロータリー会長テーマ
& 第2660地区運営・活動方針

RID2660ガバナーエレクト
延原 健二（大阪大淀RC）

1

Rotary District 2660

地区チームの役割

- ▶クラブ支援
- ▶RIおよびガバナー方針を尊重し、具現化する
（年次目標）

2

Rotary District 2660

延原 健二 略歴

1961年（昭和36年）1月生まれ

2013年 大阪大淀RC 入会

経歴） 1985年 関西医科大学卒業 同精神神経科 勤務
2007年 富士ゼロックス株式会社 産業医
2009年 延原意康株式会社代表取締役

ロータリー歴）
2020-21年度 クラブ会長 と IM1編ガバナー補佐エレクトを兼任
2021-22年度 IM1編ガバナー補佐 と ガバナーノミネーを兼任
2022-23年度 ガバナーエレクト

3

2023-24年度 ゴードン R. マッキナリー
RI President : R. Gordon R. McNally

1984年～サウス・クイーンズフェリーRC（スコットランド）

RIEI 会長と副会長
RI 理事と各種委員会の委員長を歴任
PHF メジャードナー 連盟の会

職業） 歯科医師

活動） ルワンダ大虐殺で孤児となった子供の支援
開発途上国の人道支援機関の後援
Bipolar UKのアンバサダー

4

Artists : Jolomo (John Lowrie Morrison)

CREATE HOPE in the WORLD

5

2023-24年度 マッキナリーRI会長の取り組み

継続 変化
平和の推進 メンタルヘルスへの取り組み

↓

世界と自分自身の中の平和

↓

ロータリーは希望を
与える！

平和とは希望が根付くための土壌

6



7



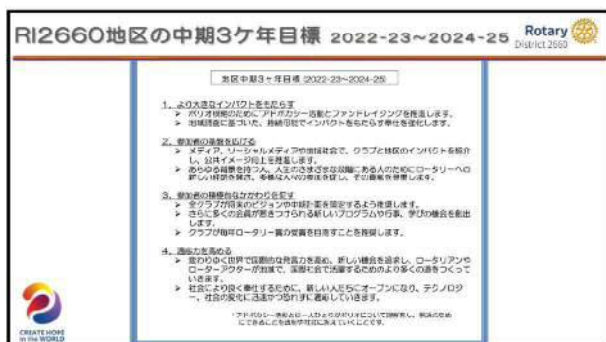
8



9



10



11



12

2023-24年度
RI2660地区の年次目標 (Annual Objectives) Rotary District 2660

1. より大きなインパクトをもたらす

❖ 世界ポリオデーにポリオ根絶にちなんだRAC中心のイベントを行い、ロータリーファミリー、RCと協働し、発信します。

世界ポリオデー

ロータリアン
ロータリーファミリー
ローターアクト

ガバナー補佐
青少年奉仕統括委員会
ポリオ・プラス小委員会
公共イメージ向上委員会

CREATE HOPE IN THE WORLD

13

RI2660地区の年次目標
世界ポリオデーに向けてのイベント Rotary District 2660

＊若い人に入会して欲しい。
＊若い人の入会希望が少ない。
＊SNS発信（認知度向上＋共感！）

よりインパクトをもたらす！
参加者基盤を広げる！
参加者の積極的なかわりを促す！
適応力を高める！

CREATE HOPE IN THE WORLD

14

2023-24年度
RI2660地区の年次目標 (Annual Objectives) Rotary District 2660

1. より大きなインパクトをもたらす

❖ 財団補助金(地区補助金・グローバル補助金)活動を実施し、発信します。

RI2660 地区補助金重点施策
「戦争で苦しんだ人への人道的支援」
「コロナ禍で苦しんだ子供や若者への支援」
「心の健康向上に繋がる支援」

グローバル補助金
(7重点分野)

1. 平和構築と紛争予防
2. 疾病予防と治療
3. 水と衛生
4. 母子の健康
5. 基本的教育と識字率向上
6. 地球社会の経済発展
7. 環境

< RI会長方針 >

- ・平和の推進
- ・メンタルヘルスへの取り組み

CREATE HOPE IN THE WORLD

15

2023-24年度
RI2660地区の年次目標 (Annual Objectives) Rotary District 2660

1. より大きなインパクトをもたらす

❖ ロータリアンは財団寄付目標(年次基金寄付150ドル、ポリオプラス基金寄付50ドル、恒久基金寄付30ドル)を達成します。

❖ RACは、クラブ又は個人からの寄付合計100ドルの財団寄付を達成します。

CREATE HOPE IN THE WORLD

16

2023-24年度
RI2660地区の年次目標 (Annual Objectives) Rotary District 2660

2. 参加者の基盤を広げる

❖ 既存のパートナーシップを強化し、新たなパートナーシップを築きます。

- ・大きなインパクト
- ・迅速な成果
- ・会員増強
- ・ロータリーのブランド力の向上
- ・ファンドレイジング

CREATE HOPE IN THE WORLD

17

2023-24年度
RI2660地区の年次目標 (Annual Objectives) Rotary District 2660

2. 参加者の基盤を広げる

❖ 衛星クラブの設立をめざします。

- ・8人の会員で結成可能
- ・より少ない経済負担
- ・新しい形の奉仕や体験を提供できる
- ・ロータリークラブ設立までの移行段階となる

CREATE HOPE IN THE WORLD

18

2023-24年度
RI2660地区の年次目標 (Annual Objectives)

Rotary
District 2660

2. 参加者の基盤を広げる

- ❖ ロータリーとロータリー会員は世界を変える行動人であるという認識と理解を深めます。



CREATE HOPE in the WORLD

19

2023-24年度
RI2660地区の年次目標 (Annual Objectives)

Rotary
District 2660

世界を変える行動人



CREATE HOPE in the WORLD

20

2023-24年度
RI2660地区の年次目標 (Annual Objectives)

Rotary
District 2660

3. 参加者の積極的ななかかわりを促す

- ❖ クラブのビジョンや中期計画を作ります、あるいは必要に応じて見直します。
- ❖ 例会、フォーラム、研修、IMロータリーデー、新会員研修交流会、その他行事をさらに魅力的な学びの機会とし、会員参加促進を目指します。
- ❖ RCとPACの参加者の連携を強めます。



21

2023-24年度
RI2660地区の年次目標 (Annual Objectives)

Rotary
District 2660

3. 参加者の積極的ななかかわりを促す

- ❖ DEI「多様性・公平さ・インクルージョン」へのコミットメントを強化します。
- ❖ クラブや個人のロータリー賞の受賞を目指します。
- ❖ 米山記念奨学会を支援します(ロータリアンは寄付目標30,000円)。



22

2023-24年度
RI2660地区の年次目標 (Annual Objectives)

Rotary
District 2660

4. 適応力を高める

- ❖ テクノロジーを利用して例会を実施し、交流や親睦を深め、奉仕活動を実行します。
- ❖ 会員全員が My Rotaryに登録し、RIからの情報収集に努めます。



23

Rotary
District 2660

CREATE HOPE in the WORLD

ご静聴、有難う御座いました。

24

2023-24年度 財務委員会方針

23-24年度は、22-23年度に続き会員数の減少が予想されます。

昨年に引き続き更なる緊縮財政にご協力となるべく詳しい予算書の策定をお願い致します。

クラブ委員長会議等、大人数を集めた事業は、対面を原則といたしますが、オンライン開催に必要な（ウェビナー等通信費）費用は、通常の委員会予算とは別にコロナ対策費として昨年度同様予算化致します。

1. 全委員会に委員会活動費を昨年に引き続き30,000円基準に予算化します。

委員会活動の使用に関しては、地区委員会財務規定に基づき下記に記します。

- ・ 委員長の名刺
- ・ 委員会で使用するコピー代
- ・ 地区外で開催されるセミナーや研究会の登録費用（原則委員長・副委員長のみ）
- ・ 委員会会場費（原則ガバナー事務所を使用。やむを得ない場合のみ予算の範囲でお願いします。）
- ・ その他、財務委員会が承認した経費

2. 事業毎の予算使用の徹底をお願いします。

A事業の経費を押さえ、余った予算をB事業に回し、予算の計画を変えることは、厳禁です。

事業毎に決算し、余った地区活動費は、その他の事業には使用できません。

3. 事業計画に参加対象者と参加予定人数を明記してください。

事業規模に見合った会場を用意してください。

4. 事業計画・予算を財務委員会に上程する事業は、財務委員会にて事前に指定します。必ず期日を守り、上程してください。その際、事業内容のわかる資料（事業計画書・プログラム・予算書・見積書）を添付してください。

5. 事業計画・予算を財務委員会に上程する事業以外にも地区活動費を使用する事業は、必ず事業報告書・決算書を財務委員会に上程してください。（会計監査に必要です。）

6. 予算をオーバーした事業は、必ず、その理由を事業報告に明記してください。

7. 事業報告は、次年度の引き継ぎ書にできる内容でお願いします。（開催する際の注意事項、開催場所は適正だったか等、改善点）

2023-24 年度 地区委員会 財務ルール

地区委員会の事業計画・予算書の作成について

- * 2023-24 年度地区委員会予算執行計画書に計上された予算を上限として作成して下さい
- * 原則として、開催 3 ヶ月前（または参加者募集案内文書の配布 1 ヶ月前のいずれか早い方）に財務委員会まで提出して下さい（【資料④-3】をご参照下さい）
なお、上記期限までに提出できない事情がある場合（外部参加者募集がある場合を除く）、速やかに連絡して下さい（但し、遅くとも開催 2 ヶ月前までの提出を厳守して下さい）
- * 事業計画・予算書は添付のフォーマット（予算書）を使用し、以下の資料を添付して下さい
 - ・事業計画書/プログラム（参加対象者と参加予定人数を明記すること）
 - ・支出項目の見積り（コピー）
 - ・講師など外部協力者の場合はプロフィールなど
 - ・事業を組み立てる際は、事業規模にあった会場を使用して下さい。特にハイブリッドの場合は現地参加者は少ない傾向にあります。費用対効果に見合った会場をご使用ください

事業報告・決算書の作成について

- * 事業終了後、1 ヶ月以内に財務委員会まで提出して下さい
- * 事業報告・決算書は添付のフォーマット（決算書 個別事業）を使用し、以下の資料を添付して下さい
 - ・支出項目の領収書（コピー）
 - ・事業報告書（原本）（予算をオーバーした事業は、必ずその理由を事業報告書に明記して下さい）
 - ・参加者一覧

委員会決算報告の作成について

- * 委員会活動費の決算報告書の審議を受けたうえで、委員会決算報告は必ず、2024 年 6 月末までに財務委員会に提出して下さい
- * 委員会決算報告書は添付のフォーマット（地区委員会決算書）を使用して下さい
- * 委員会は、地区活動資金の交付を受けている関連の組織・団体（たとえば、ロータリー学友会、米山奨学生学友会（関西）、RAC、ROTEX、Team RYLA 等）に活動資金を交付する際は、その使用目的を確認し、決算確定後に速やかに決算書を提出するように指導して下さい

地区委員会財務規定

- * 委員会諸経費は、2023-24 年度地区委員会予算執行計画書の委員会活動費を上限に計上して下さい
- * 活動費として支出可能な経費は以下の通りです
 - ・委員長の名刺
 - ・委員会で使用するコピー代
 - ・地区外で開催されるセミナーや研究会の登録費用（原則委員長・副委員長のみ）
 - ・委員会会場費（原則ガバナー事務所を使用。やむを得ない場合のみ予算の範囲でお願いします）
 - ・その他、財務委員会が承認した経費

委員会予算執行上の問い合わせ先・書類提出先

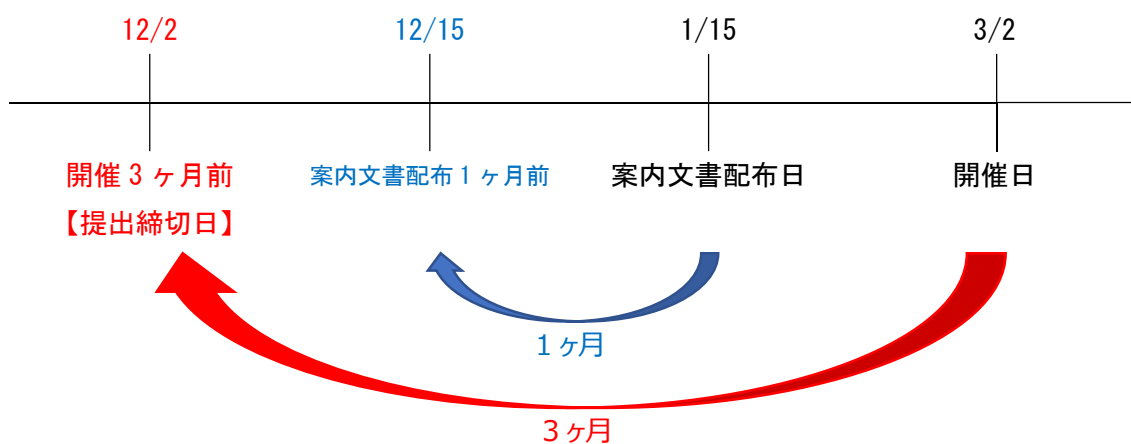
ガバナー事務所 所長 五味 千秋 E-mail: gomi@ri2660.gr.jp

(※ 23-24 年度財務委員長 片桐へ CC にてお送りください。E-mail: katagiri@artunion.co.jp)

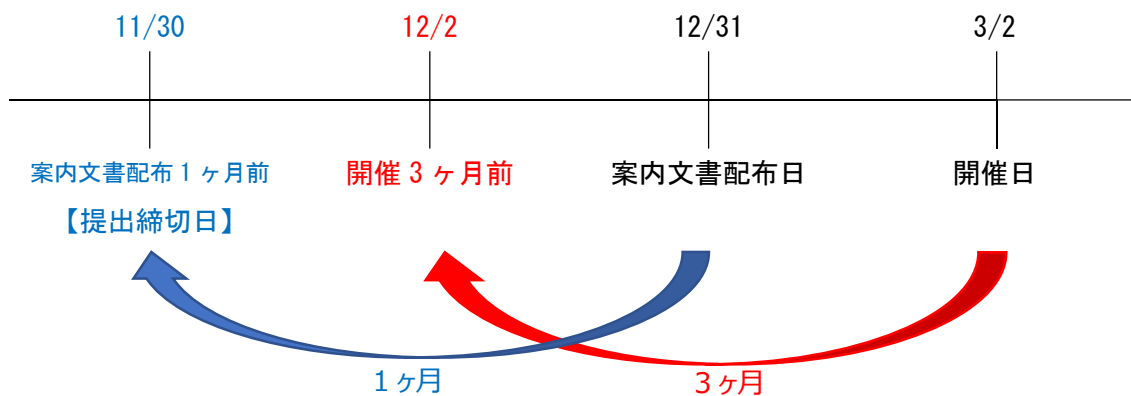
地区委員会の事業計画・予算書の提出締切日について

開催 3 ヶ月前（または、参加募集者案内文書の配布 1 ヶ月前のいずれか早い日）までに財務委員会への提出が必要です。

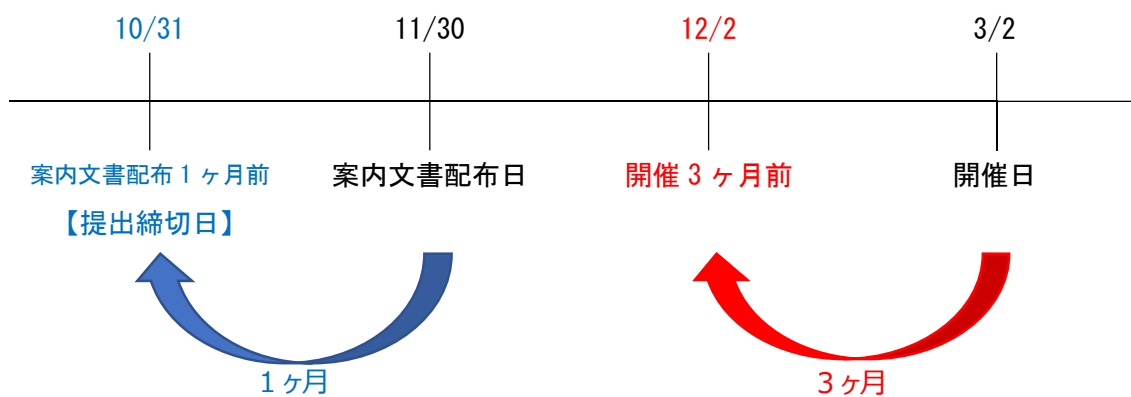
《ケース 1》



《ケース 2》



《ケース 3》



2023-24年度 ○○委員会 予算執行計画書

(注1)整理No.欄に○印の案件は予算審議対象です。事前に予算書を地区財務委員会に提出のうえ審議を受けて下さい。

整理No.	事業名称	実施期日	予算	決算	主要支出項目	特記事項
①	事業X	○月○日	¥300,000			
2	事業Y	○月○日	¥200,000		予算審議対象です。事業実施、3ヶ月前までに財務委員会に事業計画・予算書を提出してください。	
3	委員会活動費		¥30,000			
4					予算審議対象ではありませんが、決算書の報告は必要です。	
5						
6					年度末の委員会決算報告の代わりに委員会活動費の決算書報告をお願いします。	
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
			¥530,000			

RI2660地区 2023-24年度

予算書

委員会名	〇〇〇委員会	提出日	2023年8月1日
委員長名	大阪 太郎	計画予算 (A)	300,000
事業名	事業X(登録料を伴う事業)		
開催日	2023年11月5日		
会場名	〇×文化センター		
事業内容	ガバナー方針に沿って、事業内容をわかりやすくご記載下さい。 地区委員会予算執行計画で承認された予算を記載してください。		
参加人数	クラブ〇〇委員長 50名 〇〇委員会メンバー 10名 合計 60名		

収入の部

科目	内容	単価	金額	備考	添付番号
地区活動費			300,000		
登録料		3,000	150,000	登録者50名	
合計(B)			450,000		

支出の部

科目	内容	単価	金額	備考	添付番号
会場費			380,000	〇×文化センター	1
資料費		250	15,000	二宮印刷株式会社	2
会場設営費	看板・備品費		35,000	山田工芸(株)	3
会場設営費	マイク他		10,000	〇×文化センター	1
お茶		150	9,000	60人分	未添付
同じ見積書でも科目が異なる場合は、必ず科目ごとに分けて記載してください。					
固定費を変動費（登録料）で賄う事業計画です。確実な参加人数で登録料を決めましょう。					
合計(C)			449,000		
収支差額(D)	(B) - (C)		1,000	地区活動費予算へ戻入	

添付資料一覽

委員会名	〇〇〇委員会	提出日	2023年8月1日
委員長名	大阪 太郎		
事業名	事業Y(登録料を伴う事業)		
開催日	2023年11月5日		
会場名	〇×文化センター		

[illegible]

RI2660地区 2023-24年度

決算書

委員会名	〇〇〇委員会	提出日	2023年11月25日
委員長名	大阪 太郎	計画予算 (A)	300,000
事業名	事業X(登録料を伴う事業)		
開催日	2023年11月5日		
会場名	〇×文化センター		
事業報告	特記すべき事項があれば記載下さい。 当初、資料:30ページの予定が40ページに増えたため、単価が250円から300円に増額した。 50名の参加を見込んでいたが、5名減り、登録料収入が、15,000円減少した。		
参加者一覧	別紙一覧表 クラブ〇〇委員長 45名 〇〇委員会メンバー 10名		

収入の部

科目	内容	予算	決算	差額	備考	添付番号
地区活動費予算		300,000	300,000	0		
登録料		150,000	135,000	-15,000	登録者45名(3,000円×45名)	
				0		
				0		
				0		
				0		
				0		
				0		
合計		450,000	(B)435,000	-15,000		

支出の部

科目	内容	予算	決算	差額	備考	添付番号
会場費		380,000	380,000	0	〇×文化センター	1
資料費		15,000	18,000	3,000	二宮印刷株式会社	2
会場設営費	看板・備品費	35,000	35,000	0	山田工芸(株)	3
会場設営費	マイク他	10,000	10,000	0	〇×文化センター	1
お茶		9,000	9,000	0	現金	4
予算と金額が変わった理由書を添付してください。若しくは、事業報告に記載してください。 例：当初、資料：30ページの予定が40ページに増えたため、単価が250円から300円に増額した。 :50名の参加を見込んでいたが、5名減り、登録料収入が、15,000円減少した。						
				0		
					同じ科目でも請求先が異なる場合は、必ず分けて記載してください。	
				0		
				0		
合計		449,000	(C)452,000	3,000		
収支差額(B)-(C)		1,000	(D)-17,000		地区活動費予算からの追加充当	

(B) - (C) = (D)

(D) がプラスの場合は地区活動費予算へ戻入となる。
(D) がマイナスの場合は予算からの追加充当となる。

(A)-(D)

地区活動費

317,000

添付資料一覽

委員会名	〇〇〇委員会	提出日	2023年11月25日
委員長名	大阪 太郎		
事業名	事業X(登録料を伴う事業)		
開催日	2023年11月5日		
会場名	〇×文化センター		

[illegible]

RI2660地区 2023-24年度

委員会活動費 決算書

委員会名	〇〇〇委員会	提出日	2023年6月30日
委員長名	大阪 太郎	計画予算 (A)	30,000
事業報告	当該年度において、特記すべき事項あればご記載下さい。 委員会予算執行計画で承認された予算を記載してください。		

収入の部

科目	内容	決算額	備考	添付番号
地区活動費予算	委員会活動費	30,000		
合計(B)		30,000		

支出の部

事業名等	決算額	備考	添付番号
名刺代	2,000		
コピー代	10,000		
合計(C)	12,000		
収支差額(B)-(C)=(D)	18,000	地区活動費予算へ戻入	

(A)-(D)

地区活動費	12,000
-------	--------

2023-24年度 地区予算（案）

【別紙①】

【地区活動資金】

20230124

【収入の部】

(単位:円)

科目	2022-2023年度	2023-2024年度	前年度予算比
1. 地区資金	23,800,000	23,660,000	-140,000
2. 地区活動資金戻入			0
3. RI規定審議会派遣積立金戻入			0
4. その他			0
収入合計	23,800,000	23,660,000	-140,000

【支出の部】

(単位:円)

科目	2022-2023年度	2023-2024年度	前年度予算比
A.地区委員会活動費			
1. DG指名(委)			0
2. 公共イメージ向上部門			0
公共イメージ向上(委)	430,000	430,000	0
3. 奉仕活動部門			
クラブ奉仕・拡大増強(委)	280,000	380,000	100,000
職業奉仕(委)	380,000	230,000	-150,000
国際・社会奉仕(委)	330,000	280,000	-50,000
4. 青少年奉仕部門			
青少年奉仕統括委員会	250,000	250,000	0
青少年交換(委)	820,000	3,290,000	2,470,000
インターアクト(委)	3,550,000	4,000,000	450,000
RYLA(委)	3,880,000	2,810,000	-1,070,000
学友委員会	410,000	410,000	0
5. 米山奨学部門			
米山奨学(委)	330,000	330,000	0
6. ローターアクト部門			
ローターアクト(委)	2,579,000	3,726,500	1,147,500
7. ローター財団部門			
ロータリー財団(委)	530,000	630,000	100,000
8. 危機管理委員会	150,000	150,000	0
9. 研修委員会	100,000	100,000	0
10. 規定審議・ビジョン策定委員会	100,000	100,000	0
11. 大阪のロータリー100周年委員会	700,000		-700,000
12. 大阪・関西万博関連事業推進委員会			0
13. RI規定審議会派遣積立金	300,000	300,000	0
14. RIJYEM維持協力会	730,000	730,000	0
15. 危機管理積立金	0	0	0
16. コロナ対策費	2,500,000	2,500,000	0
17. 予備費	1,251,000	300,000	-951,000
小計	19,600,000	20,946,500	1,346,500
B.RI会長DG協調事業費	1,500,000	1,500,000	0
C.賠償責任保険	300,000	300,000	0
DJMロータリーデー補助金	2,400,000	2,400,000	0
E.地区基金への繰入金	0	0	0
F.地区大会友愛の広場補助金	0	0	0
G.青少年活動助成金			
G-1. ローター学友会活動助成金	0	0	0
G-2. ROTEX活動助成金	0	0	0
G-3. ロータアクト活動助成金	0	0	0
G-4. チームRYLA活動助成金	0	0	0
H.地区ロータリーデー開催費	0	0	0
支出合計	23,800,000	25,146,500	1,346,500
収支差額	0	-1,486,500	-1,486,500
前年度繰越金	13,481,002	8,481,002	-5,000,000
I.大阪・関西万博積立金繰入額	5,000,000	0	-5,000,000
J.災害支援積立金繰入額	0	0	0
K.地区基金繰入額	0	0	0
次年度繰越金	8,481,002	6,994,502	-1,486,500

(注1) 整理No.欄に○印の案件は予算審議対象です。事前に予算書を地区財務委員会に提出のうえ審議を受けて下さい。

整理No.	事業名称	実施期日	22-23予算	22-23決算	主要支出項目	特記事項
1	第一回地区献血	7月	¥40,000			日本赤十字と大阪府内5拠点で献血の呼びかけを行う。あわせてロータリークラブやボリオリ推進について市民にPRする。
2	全国統一アクトの日	9月	¥0			9月 実行委員会制を採用し、全クラブ合同例会として開催する。
3	四地区合同情報交換会、交流会	11月	¥100,000			関西の4地区での情報交換・交流を行う。RIOの方針変更をどのように対応しているのか、先進的な取り組みについて学ぶ。2022-23年度は、2660地区がホストを務める。
4	地区大会	12月			地区大会会費より拠出	友愛の広場の企画・設置。ブース出展者を呼びかけ、飲食物の提供をするなど、地区大会での親睦の場を設ける。インターアクト、学友会などにも担当し、ロータリーファミリーの垣根を超えた活動としたい。
5	第二回地区献血	2月	¥40,000			日本赤十字と大阪府内5拠点で献血の呼びかけを行う。あわせてロータリークラブやボリオリ推進について市民にPRする。
6	リーダーシップフォーラム	3月	¥40,000			3月 地区研修協議会で発表されたガバナーの方針を学び、次年度の地区ターゲット、活動方針、年間スケジュールを確定させる。各クラブ次年度各委員長、4位の役割を認識し、リーダーシップを育成する。
7	世界RAC DAY	3月	¥0			ロータリーアクトの仲間意識の向上と市民へのPRを目的にイベントを行う。
⑧	地区年次大会	5月	¥600,000			1年間の総決算、クラブの活動報告、表彰を行う。
⑨	地区海外研修		¥800,000			(時期未定) 海外での奉仕活動や現地との交流を通じ、参加者が有意義な海外経験を積み、国際奉仕活動への理解を深める。グローバル補助金について学ぶ取組とする。
10	新人研修会		¥40,000			新入会員に対し、意識向上とクラブへの定着を目的に、研修・親睦事業を行う。
11	各地研修会		¥200,000		第3ゾーン・7地区合同についての登録費・交通費 ¥10,000 × 登録義務者3名 (代表、幹事、エレグット) 全国研修登録費、交通費、宿泊費計 ¥10,000 × 3 = ¥30,000	全国ロータリーアクト研修会 50,000円、第3ゾーン会議、7地区合同会議へ参加
12	諸会議		¥50,000		会長会、幹事会、会計会、広報委員長会議、ゾーン連絡協議会の開催	会長会、幹事会、会計会、広報委員長会議、ゾーン連絡協議会の開催
13	地区役員渉外		¥165,000		公式訪問登録費 ¥37,500 (1,500 × 25クラブ) × 3名 (代表・東西ゾーン代理) 周年事業 (大阪梅田RAC 30周年) 登録費 ¥8,000 × 9名 (地区役員全員) 関西3地区年次大会登録費 ¥15,000 × 9名 (地区役員全員) 地区役員旅費交通費 ¥10,000 × 7名	代表、ゾーン代理の公式訪問 10,000円/人 地区役員の周年事業・3地区年次大会登録料 15,000円/人
14	地区RAC運営		¥260,000		地区役員 (学生) 会議交通費 ¥20,000 × 2名 名刺製作費 ¥30,000、地区旗 ¥20,000、広告費 ¥20,000 サーバー代 ¥30,000、印刷代 ¥20,000、雑費 ¥10,000	地区役員運営、WEBサーバー・ZOOM利用料
15	委員会活動		¥100,000		会場、印刷費	委員会出席者が多い為、ガバナー事務所での開催ができない
16	地区RAC予備費		¥60,000		マスク、アルコール消毒剤、オンラインイベント運営費、ZOOM等	
17	レクリエーション保険		¥84,000		地区行事による傷害保険 (新人研修会、地区献血、全国のRACの日、東西ゾーン行事、リーダーシップフォーラム、地区年次大会) 日本生命 ¥80	
18	RAC設立補助金		¥0			
			¥2,579,000	¥0		

2023-24 年度 地区組織・地区行事・委員会取決め事項

地区行事スケジュールについて... 2023 年 当面の主要行事など

3 月 04 日 (土)	2023-24 年度のための会長エレクト研修セミナー (対象者: 各クラブ会長)
3 月 10 日 (金)	2023-24 年度のための地区研修・協議会 事前説明会 (対象者: 各地区委員長)
4 月 08 日 (土)	2023-24 年度のための地区研修・協議会 (対象者: 各地区委員会・各クラブ役員・委員長)
5 月 31 日 (水)	2023-24 年度 地区委員会活動計画書 提出期限 (3 月末にフォーマットを配信致します)

地区委員会について... 地区委員の負担削減 (会議削減) と効率的な委員会開催を計画してください

ガバナーの出席	・ ガバナーの出席を希望される場合、案内は地区代表幹事 (ガバナー事務所) まで送信してください
委員会開催日程	・ 2023 年 7 月 1 日までに年間スケジュールを作成してください (ガバナー事務所担当職員へ送信のうえ、会議室の予約を行なってください) ・ 年間スケジュールには、クラブ委員長会議やその他委員会主催行事も含めてください ・ ガバナー事務所業務時間外 (夜間・土日・休日を含む) で開催される場合は、委員会にて必要な準備をご手配ください (担当職員での対応は致しません)
委員会開催場所	・ ガバナー事務所会議室をご利用ください (3 密とならないよう必要最小限の人数で開催してください) ・ 当地区専用の Zoom ミーティング用アカウントを使用したオンライン開催も可能です ※事前にガバナー事務所までお問い合わせください ・ ガバナー事務所会議室を業務時間外 (夜間・土日・休日を含む) で使用される場合、委員会が責任を持って消灯・空調オフ・戸締りをしてください ・ ガバナー事務所以外で会議を開催される場合、ガバナー事務所担当職員は派遣出来かねますので、委員会にて必要な準備をご手配ください
委員会案内と 出欠とりまとめ	・ 案内原稿の作成、委員への配信並びに出欠確認は、各委員会にてお願いします ・ 出欠名簿を前日までにお送りいただければ、ガバナー事務所担当職員がメイクアップカードを準備します ・ 地区委員は出欠を必ず定められた期限内に回答してください
委員会配布資料	・ 各委員会で原稿を作成してください ・ 原稿の出力及び必要部数のコピーはガバナー事務所 (担当職員) にご依頼ください ※但し、オンライン開催の場合はこの限りではありません
議事録	・ 開催後 2 週間以内にガバナー事務所 (各担当事務局員) までご提出ください

クラブ委員長会議の開催について

クラブ委員長会議	・ 2023-24 年度は年度中 1 回のみ開催してください ・ 基本的に対面開催とします ・ 2023-24 年度のクラブ委員長会議の日程、会議場は既にご連絡しています 変更等が発生した場合は、速やかに地区代表幹事までご連絡ください
開催前承認	・ プログラムおよびクラブ宛て案内（外部講師を招く場合は、講師プロフィール）は、原則として開催 3 ヶ月前までに地区代表幹事まで提出のうえガバナーより、また、予算書は地区財務委員会の事前承認を得てください なお、開催 3 ヶ月前までに提出できない事情がある場合は速やかにご連絡ください（但し、遅くとも開催 2 ヶ月前までの提出を厳守してください）
ガバナー及び 地区役員の出席	・ ガバナー、パストガバナー、ガバナーエレクト、ガバナーノミニー、ガバナー補佐、ガバナー補佐エレクトへのご案内は開催前承認を得たのち、ガバナー事務所長と相談の上、ただちに配信してください
会議案内と 出欠とりまとめ	・ 案内は委員会で原稿を作成してください ※ガバナーもしくはガバナーエレクト名で案内を出される場合は、事前にガバナー事務所長とご相談ください ・ クラブ及び地区役員への配信はガバナー事務所が手配致します ・ 出欠はガバナー事務所担当職員がとりまとめ、メイクアップカードを準備致します
会議配布資料	・ 委員会で原稿を作成してください ・ 原稿の出力および必要部数のコピーはガバナー事務所（担当職員）にご依頼ください ※但し、オンライン開催の場合はこの限りではありません
会議開催会場	・ 2023-24 年度の開催会場は既に連絡している通りです ・ 原則としてクラブ委員長会議にはガバナー事務所担当職員は派遣致しません 委員会にて必要な準備をご手配ください （やむを得ない事由で派遣が必要な場合、地区代表幹事までご相談ください）
紹介・挨拶	・ 開会挨拶はガバナーにご依頼ください（ガバナーは主催者であり、来賓ではありませんのでご注意ください） ・ 青少年奉仕部門 委員会については、ガバナーが欠席の場合、青少年奉仕統括委員会 委員長が開会挨拶を代行する場合があります ・ 紹介及び席順は「第 2660 地区の席次」（後述）をご参照ください ・ 講評及び閉会挨拶に関する顧問へのご依頼は、3 ヶ月前までに地区代表幹事までご連絡ください ・ ガバナー補佐はお一人ずつご紹介ください
報告	・ 行事開催後は必ず、地区ホームページ及びガバナー月信に報告書を掲載してください

委員会主催行事について

開催前承認	・プログラム及びクラブ宛て案内（外部講師を招く場合は、講師プロフィール）は、遅くとも開催 3 ヶ月前（または参加者募集案内文書の配布 1 ヶ月前のいずれか早い方）までに地区代表幹事へ提出のうえガバナーより、また予算書は地区財務委員会の事前承認を得てください ・なお、上記期限までに提出できない事情がある場合は（外部参加者募集がある場合を除く）、速やかにご連絡ください（但し、遅くとも開催 2 ヶ月前までの提出を厳守してください） ・特に、登録料を徴収する、募金を目的とする等の行事については、開催及び登録料について必ず早期に地区代表幹事の承認を得てください ・当初の予算にない場合でも、有意義な行事企画があれば地区代表幹事または地区財務委員長まで積極的にご相談ください ・開催日は（特にガバナーの出席が必要な行事については）、他地区行事、IM ロータリーデー等と日程が重ならないようにご配慮ください。
会議開催会場	・当地区では添付資料①(資料⑥-2)の会場利用を推奨しています
報告書	・委員会主催行事、あるいはクラブがホストを務める行事において報告書を作成する必要がある場合は、電子媒体で作成してください ・報告書にかかる経費は、「地区委員会活動費規定」に従ってください
その他	・「案内と出欠とりまとめ」、「配布資料」、「開催会場」、「紹介・挨拶」、「報告書」はクラブ委員長会議に準じます

クラブ、他地区委員会、および外部への配信文書について

原稿	・原稿は予めガバナー事務所長とご相談の上、委員会で作成してください ・配信に先立ち、地区代表幹事の承認を得てください ・原則、ガバナーと地区委員会委員長の連名で配信してください （青少年部門は青少年奉仕統括委員長名も必要です）
----	---

地区委員によるクラブ卓話について

メイクアップ料他	・クラブから卓話依頼がある場合、メイクアップ料は無用です ・クラブからの謝礼（交通費を含む）はありません ・卓話者がクラブのニコニコに寄付する必要はありません
----------	---

地区委員会・クラブ委員長会議の運営と経費...経費節減にご協力ください

飲料	・クラブ委員長会議や行事において配布するお茶（ペットボトル）は委員会活動費を充当してください
コピー	・委員会活動費を充当してください
名刺	・原則、委員長の名刺代のみ委員会活動費を充当してください
登録費	・地区外で開催されるセミナーや研究会の登録費用は地区代表幹事にご相談のうえ、原則として委員長・副委員長のみ委員会活動費を充当してください
交通費	・委員会活動費は充当できません
親睦にかかる経費	・委員会活動費は充当できません

2023-24 年度の国際ロータリー第 2660 地区幹部の席次及び紹介順序（＊印はお一人ずつご紹介ください）

- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 地区内 | <ul style="list-style-type: none"> ＊ 地区ガバナー ＊ RI 理事 ＊ 元 RI 理事 ＊ パストガバナー（就任年順） ＊ ガバナーエレクト ＊ ガバナーノミニー ＊ ガバナーノミニー・デジグネート ＊ ガバナー補佐 <ul style="list-style-type: none"> ガバナー補佐エレクト（グループ紹介） ガバナー補佐ノミニー（グループ紹介） ＊ 地区代表幹事 ＊ 地区委員長 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 地区外 | <p>地区外から役員を招聘する場合は、地区代表幹事までご相談ください</p> |

ガバナー事務所 職員と担当業務... 時間外勤務や休日出勤の削減にご協力ください

- ・ 2023-24 年度の職員担当業務は決定次第、改めてご連絡致します。

委員会情報の発信... クラブへ地区委員会の情報を伝えるツールとして、ふるってご活用ください

- | | |
|-----------------|---|
| <p>ガバナー月信</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 毎月地区ホームページに掲載すると同時にクラブにメール配信致します ・ 2023-24 年度は冊子による配布は行いません ・ 委員会の活動報告や情報など、地区内クラブに提供してください ・ クラブ委員長会議や委員会主催行事は必ず報告を掲載してください ・ 原稿は 1000 字以下で作成してください ・ 原稿はワードで作成のうえ、メールで提出してください ・ 原稿は月信担当幹事まで送信してください ・ 写真も歓迎いたしますが、事業広報を目的としたものに限り（委員会記念撮影写真などは不可） |
| <p>地区ホームページ</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 委員会の活動報告や情報など、地区内クラブに提供してください ・ クラブ委員長会議や委員会主催行事は必ず報告を掲載してください ・ 掲載をご希望の場合、地区ホームページ担当職員までご相談ください |

連絡先・提出先...ガバナーへのご連絡は、以下の各担当までお願いします

地区代表幹事 : 前田要之助 (E-Mail : y-maeda@baisendo-fit.co.jp)
 ガバナー事務所長 : 五味 千秋 (E-Mail : gomi@ri2660.gr.jp)
 ガバナー担当職員 : 加茂 春日 (E-Mail : kamo@ri2660.gr.jp)
 Tel.06-6264-2660 Fax.06-6264-2661

ガバナー月信

担当幹事 : 木下 基司 (E-Mail : m_kioroshi@nike.eonet.ne.jp)
 担当職員 : 決定次第、改めてご連絡致します。
 Tel.06-6264-2660 Fax.06-6264-2661

地区ホームページ

担当幹事 : 木下 基司 (E-Mail : m_kioroshi@nike.eonet.ne.jp)
 橋本 芳信 (E-Mail : sk@sekine-koumuten.co.jp)
 担当職員 : 決定次第、改めてご連絡致します。
 Tel.06-6264-2660 Fax.06-6264-2661

その他

ガバナー事務所代表 (E-Mail : gov@ri2660.gr.jp)
 Tel.06-6264-2660 Fax.06-6264-2661

ガバナー事務所会議室

予約

事前予約が必要です

定員

大会議室 : 36 名まで
 小会議室 : 8 名まで
 打合せスペース : 8 名まで
 ※いずれの場所共に新型コロナウイルス感染防止のため、3 密とならないよう
 打ち合わせ人数はご配慮ください

添付資料① <会議会場候補一覧>

会場名	税 込 料 金 (円) ※土日祝			定員	備 考
	半日 (午前)	半日 (午後)	終日		
大阪 YMCA 国際文化センター (2F ホール)	169,400 (5 時間以内)	169,400 (5 時間以内)	土 : 345,400 日祝 : 305,800	300 人 (スクール 3 人掛)	
大阪府社会福祉会館 401 (ホール)	25,810 (9:00~12:00)	46,970 (13:00~17:00)	62,710 (9:00~17:00)	210 名 (スクール 3 人掛)	スクール形式 島形式の場合は利用者側で 会場設営・撤収
大阪府社会福祉会館 301	20,730 (9:00~12:00)	37,690 (13:00~17:00)	50,230 (9:00~17:00)	132 名 (スクール 3 人掛)	スクール形式 島形式の場合は利用者側で 会場設営・撤収
OMM 201~205	27,500 ~ 147,950 (9:00~12:00)	35,200 ~ 184,800 (13:00~16:30)	62,700 ~ 332,750 (9:00~17:00)	最大 348 名 (スクール 3 人掛)	
大阪科学技術センター 401	36,000 (9:00~12:00)	53,400 (13:00~17:00)	85,800 (9:00~17:00)	135 名	
大阪科学技術センター 404	26,100 (9:00~12:00)	38,500 (13:00~17:00)	61,100 (9:00~17:00)	90 名	
中央区民センター (ホール)	13,200 (9:30~12:30)	17,520 (13:00~17:00)	26,160 (9:30~17:00)	500 名	会場設営・撤収はすべて 利用者側

* 各会場費等は変更される可能性がありますので、必ず事前に確認のうえ見積りを入手してください

* 各会場の予約は、ガバナー事務所 各委員会担当職員までご依頼ください

* 各会場ともに定員は平時のものとなっていますので、3 密とならないよう使用会場はご注意ください

* 100 名までのミーティングであれば、ガバナー事務所が所有する Zoom 用アカウントを用いたオンラインミーティングを無料で開催できますので、ご活用ください

* 100 名を超えるミーティングへの対応も可能ですので、ガバナー事務所まで早めにご相談ください

地区委員会に関する RI 第2660地区の方針 (2022-23 年度より適用)

1. 目的

地区リーダーシップ・プラン(DLP)の目的の一つは、将来活躍できる「人材の養成」です。その為には地区委員の任期が長期化することなく、出向委員のローテーションを円滑にすすめ、新たな人材の発掘・登用を推進する必要があります。

当地区の将来のリーダーとなる人材を、計画的に発掘・育成して行くためには、各クラブから有望な中堅・若手の会員を幅広く地区委員に選出し、地区委員会活動を通じて長期的に人材の養成に努めて行かなければなりません。当地区の将来にわたるロータリー活動の充実、発展のためには先ず有望な人材の確保が先決です。

各クラブから推薦された地区委員は、原則 3-5 年間の地区活動を通じてロータリー活動に一段と磨きが掛かり、将来の地区リーダーの予備軍、即ち、人材バンクが整備されることとなります。ガバナー補佐やその他の地区役員の選考にあたっては、その人材バンクから適任者を選出することも出来ます。

2. 地区委員の任期

- ① 委員長を含む地区委員の任期は、当地区の DLP(District Leadership Plan)規定では 3 年間となっています。当地区においては、地区委員を経て副委員長或いは委員長へ就任の場合は 1 年間の任期延長を、副委員長を経て委員長へ就任の場合は更に 1 年間の任期延長が可能です。
- ② 同一地区委員会における地区委員の任期は、委員・副委員長・委員長、通算で最長 5 年間とし、各委員会で毎年地区委員のローテーションを計画的に実施することになっています。但し、委員長任期が 3 年と定められた委員会においては、在任期間を通算で最長 7 年間とします。
- ③ 委員任期満了後、また委員長退任後は原則同じ委員会に残留できませんが、前委員長のスキルや知識、経験がどうしても必要とされる場合は、オブザーバーとしてさらに 1 年間委員会に残ることができます。この場合、地区の組織図に掲載されず委嘱状も発行されません。
- ④ ロータリー財団章典により、地区財団委員長の任期は 3 年と定められています。
- ⑤ 各地区委員会の次年度地区委員長・副委員長の選考は、地区ガバナー、ガバナーエレクト及び当年度地区委員長が協議の上、ガバナーエレクトが任命します。

3. 地区委員の公募数

地区委員の総数は各年度のガバナーエレクトが地区活動の状況に応じて定め、各クラブから次の目標数を目途に選出します。

全 ク ラ ブ	…	各 1 名
会員数 100 名以上のクラブ	…	+3 名
会員数 70~99 名のクラブ	…	+2 名
会員数 50~69 名のクラブ	…	+1 名

4. 各クラブにおける地区委員候補者選考方法

- ① 地区ガバナーは各クラブ会長に対し、地区委員候補者の推薦をそれぞれの年度の必要数に応じて毎年 10 月までに要請します。
- ② 各クラブ会長は、地区委員候補者をクラブ理事会に諮り地区ガバナーに推薦します。
- ③ 各クラブ会長は、地区委員推薦の際に候補者のクラブ及び地区での活動歴、配属希望委員会、その他の必要事項を「地区委員候補者推薦状」に記入し、地区ガバナーに提出します。
- ④ 地区委員候補者の選出条件
 - * クラブの瑕疵なき正会員で 3 年以上の在籍者
 - * ホームクラブの例会および行事や事業に積極的に出席している者
 - * 委嘱された地区委員の職務を、熱意をもって遂行する意思と能力を有する者
 - * 将来のリーダーとして有望な者
 - * 異なる委員会に連続出向とならない者
 - * 出向歴が継続、非継続に関わらず 10 年を超えない者
- ⑤ 各クラブから推薦された地区委員候補者の各委員会への配属先は、クラブの希望を参考に地区ガバナー及びガバナーエレクトが地区委員会各委員長と協議のうえ決定します。
- ⑥ 当地区の将来のリーダーとなる人材を計画的に発掘・育成して行くために、また当地区のロータリー活動の充実と発展のために有望な人材と認める場合、地区委員候補者の選出条件にかかわらず、ガバナーおよびガバナーエレクトがクラブに推薦を依頼する場合があります。

5. 地区顧問団（パストガバナー）

パストガバナーで構成される顧問団は、当地区の各地区委員会活動をより効果的なものにするために、地区委員会から要請があれば適切な助言や指導を行います。地区委員会が顧問団に助言や指導を要請する場合は、ガバナーまたは代表幹事に事前に承認を得る必要があります。

顧問パストガバナーは、地域リーダー（ロータリー財団地域コーディネーター[RRFC]、ロータリーコーディネーター[RC]、ロータリー公共イメージコーディネーター[RPIC]、恒久基金／大口寄付アドバイザー[EMGA]／ポリオ根絶コーディネーター[EPNC]）と各コーディネーター補佐、および RI 研修リーダー、地区研修リーダー、決議・規定審議会代表議員、RIJYEM（一般社団法人国際ロータリー(RI) 日本青少年交換多地区合同機構）、米山記念奨学会、ロータリー日本財団の各役員です。

6. 地区委員会に関する方針の実施時期

本方針は、2006-07 年度に決定し 2007-08 年度に開始された「地区委員会に関する RI 第 2660 地区の新方針」（ガバナー月信 2007 年 1 月号 5・6 頁掲載）を一部改訂したものであり、2022-23 年度より運用を開始するものです。

23-24 年度



地区ロータリー財団委員会に関する RI 第2660地区の方針

1. 地区ロータリー財団委員会

地区ロータリー財団委員会は、財団に関する経験と熱意あるロータリアンからなり、ガバナーと協力して、クラブに財団に関する研修や情報伝達、財団プログラムへの参加を奨励します。ガバナーは職権上の委員となります。

2. 地区委員の任期

- ① ロータリー財団章典により、地区財団委員長は 3 年と定められています。
- ② 当地区ロータリー財団委員会は、財団に関する全てのポリオ撲滅、ロータリー平和センター、補助金の各プログラム、および補助金や資金モデルに関する全ての知識や最新情報の収集および共有をはかり、効果的なクラブ支援を推進するために、5 つの委員会（補助金小委員会、資金管理小委員会、ポリオ・プラス小委員会、資金推進小委員会、奨学金小委員会）を統合しています。
- ③ 補助金小委員会委員長は、財団補助金に関する地区の中核となり、グローバル補助金の利用促進を図る必要があるため、任期を 3 年とします（地区ロータリー財団委員会在籍期間 最長 7 年）。
- ④ 奨学金小委員会委員長は、ロータリー平和フェローシップ委員長を兼任し、グローバル奨学生と共に、選考・受入れ国の代表提唱クラブおよびカウンセラーとの連絡、財団への申請、オリエンテーション、中間/最終報告要件遵守の指導と監督、地区学友委員長と協力して学友活動への奨学生の参加を促すなど継続的な活動を必要とするため、任期を 3 年とします（地区ロータリー財団委員会在籍期間 最長 7 年）。
- ⑤ 財団委員会の財団委員長および小委員会委員長は、地区ガバナー、ガバナーエレクト及び当年度地区ロータリー財団委員長が協議の上、ガバナーエレクトが任命します。

3. 地区ロータリー財団委員会に関する方針の策定経緯

本方針は、2013-14 年度の未来の夢計画の運用から 5 年が経過し、地区財団委員会における活動実績を踏まえ「地区ロータリー財団委員会に関する方針」を策定し、2018-19 年度より運用を開始するものです。

2023-24（延原DG）年度 主要行事日程一覧

2023年1月～2023年6月（宮里DG年度）		
2023-24年度IMロータリーデーフ針説明会	2023年2月24日（金）	ガバナー事務所 大会議室
2023-24年度のためのPETS（会長エレクト研修セミナー）	2023年3月4日（土）	大阪国際会議場
2023-24年度のための地区研修・協議会	2023年4月8日（土）	大阪国際会議場
春のRYLAセミナー（ホストクラブ：守口イブニングRC）	2023年5月3日（水）～5日（金・祝）	大阪府立青少年海洋センター
2023-24年度のための地区会員増強セミナー	2023年5月20日（土）	大阪YMCA国際文化センター
国際大会	2023年5月27日（土）～31日（水）	オーストラリア・メルボルン
2023年7月～2024年6月（延原DG年度）		
クラブ米山委員長・カウンセラー研修会	2023年7月22日（土）午後	大阪府社会福祉会館
クラブ職業奉仕委員長会議	2023年8月5日（土）午後	大阪府社会福祉会館
クラブ青少年奉仕合同委員長会議	2023年8月26日（土）午後	大阪YMCA国際文化センター
ロータリー財団セミナー	2023年9月2日（土）午後	大阪YMCA国際文化センター
クラブ国際奉仕・社会奉仕合同委員長会議	2023年9月16日（土）午後	大阪YMCA国際文化センター
公共イメージ向上セミナー	2023年10月7日（土）午後	大阪YMCA国際文化センター
秋のRYLAセミナー（ホストクラブ：くずはRC）	2023年11月3日（金・祝）～5日（日）（予定）	ホテル・ロジジ舞洲
地区大会	2023年12月8日（金）～9日（土）	ザ・リッツ・カールトン大阪&NHKホール
地区ロータリー財団補助金管理セミナー	2024年1月27日（土）	大阪YMCA国際文化センター
IM第4組ロータリーデーフ針説明会（ホストクラブ：東大阪RC）	2024年2月3日（土）	シェラトン都ホテル大阪（予定）
2024-25年度のための地区チーム研修セミナー	2024年2月10日（土）	シティプラザ大阪
IM第2組ロータリーデーフ針説明会（ホストクラブ：千里RC）	2024年2月17日（土）	未定
IM第1組ロータリーデーフ針説明会（ホストクラブ：池田くれはRC）	2024年3月2日（土）	不死王閣（予定）
2024-25年度のためのPETS（会長エレクト研修セミナー）	2024年3月16日（土）	シティプラザ大阪
IM第3組ロータリーデーフ針説明会（ホストクラブ：大阪鶴見RC）	2024年3月23日（土）	未定
IM第5組ロータリーデーフ針説明会（ホストクラブ：大阪船場RC）	2024年4月13日（土）	未定
2024-25年度のための地区研修・協議会	2024年4月20日（土）	大阪国際会議場
春のRYLAセミナー（ホスト：地区RYLA委員会）	※23-24年度は開催無し	—
IM第6組ロータリーデーフ針説明会（ホストクラブ：大阪平野RC）	2024年5月11日（土）	未定
2024-25年度のための地区会員増強セミナー	2024年5月18日（土）	大阪YMCA国際文化センター
国際大会	2024年5月25日（土）～29日（水）	シンガポール

* 年間行事は今後変更や追加される可能性があります。 ガバナー月信 2023年7月号で再度確認下さい。